

全日本ロードレース第9戦 鈴鹿サーキット

Result

レース1

予選タイム	グリッド	周回	所用時間	トップ差	ベストタイム	順位
2'09.105	15	9	19'39.178	38.778	2'09.473	14位

レース2

予選タイム	グリッド	周回	所用時間	トップ差	ベストタイム	順位
2'09.105	15	6	13'23.634		2'12.007	DNF

Setting Data

レース1

日付	2015年11月1日 (日)		時間	11:00 ~		イベント	2015MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ最終戦	
天気	晴れ		マシン	GSX-R1000 L5		ライダー	今野由寛 Yoshihiro Konno	
コース	名称	鈴鹿サーキット			気温	15 °C		
	コンディション	DRY			気圧	1031 hpa		
	路面温度	25.5 °C (計測時間 10:30)			湿度	35 %		
エンジン	スパークプラグ	NGK R0373A-10			エンジンOIL	シェルアドバンス ウルトラ10W-40		
	ファイナルレシオ	16 × 43 (2.6875)			チェーンリンク数	RK GP520UWR 118 リンク		
トランスミッション	1st	B (35/16)	2.18		4th	B (31/21)	1.48	
	2nd	B (34/18)	1.89		5th	B (21/28)	1.33	
	3rd	B (36/22)	1.64		6th	B (26/21)	1.24	
フロント	パーツ名	OHLINS FGR200(750mm)			TEN	-18 段		
	スプリング	9.50 N/m			OIL	—		
	トップアウトスプリング	1	N/mm	135 mm	油面	240 mm		
	イニシャル	8 mm			残ストローク	— mm		
	COMP	-15 段			突き出し	— mm		
リア	パーツ名	OHLINS TTX(370mm)			リンク	SPL		
	スプリング	90.0 N/m			リンクロッド	— mm		
	トップアウトスプリング	50	N/mm	12 mm	車高	STD+ 24 mm		
	イニシャル	10 mm			ピボット位置	-2 mm		
	COMP	-10 段			スイング長	611.5 mm		
	TEN	-20 段			残ストローク	— mm		
タイヤ	フロント				リア			
	銘柄	ブリヂストン			銘柄	ブリヂストン		
	サイズ	120/60R17			サイズ	190/65/17		
	エア圧	1.8			エア圧	1.4		
チェック	順位	14 位		ベストラップ	2'09.105(予選) 2'09.473(決勝中)			
	水温	°C		油温	°C			
	ガソリン	IN	-	ℓ	走行距離	km		
		OUT	-	ℓ	燃費	km/ℓ		

## レース2

日付	2015年11月1日(日)	時間	15:20 ~	イベント	2015MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ最終戦		
天気	曇り	マシン	GSX-R1000 L5	ライダー	今野由寛 Yoshihiro Konno		
コース	名称	鈴鹿サーキット		気温	18	°C	
	コンディション	DRY		気圧	1030	hpa	
	路面温度	22.2	°C (計測時間 15:00)	湿度	30	%	
エンジン	スパークプラグ	NGK R0373A-10		エンジンOIL	シェルアドバンス ウルトラ10W-40		
	ファイナルレシオ	16 x 43 (2.6875)		チェーンリンク数	RK GP520UWR 118	リンク	
トランスミッション	1st	B (35/16)	2.18	4th	B (31/21)	1.48	
	2nd	B (34/18)	1.89	5th	B (21/28)	1.33	
	3rd	B (36/22)	1.64	6th	B (26/21)	1.24	
フロント	パーツ名	OHLINS FGR200(750mm)		TEN	-18	段	
	スプリング	9.50 N/m		OIL	—		
	トップアウトスプリング	1	N/mm 135 mm	油面	240	mm	
	イニシャル	8 mm		残ストローク	— mm		
	COMP	-15 段		突き出し	— mm		
リア	パーツ名	OHLINS TTX(370mm)		リンク	SPL		
	スプリング	90.0 N/m		リンクロッド	— mm		
	トップアウトスプリング	50	N/mm 12 mm	車高	STD+ 24	mm	
	イニシャル	10 mm		ピボット位置	-2	mm	
	COMP	-10 段		スイング長	611.5	mm	
	TEN	-20 段		残ストローク	— mm		
タイヤ	フロント			リア			
	銘柄	ブリヂストン		銘柄	ブリヂストン		
	サイズ	120/60R17		サイズ	190/65/17		
	エア圧	1.8		エア圧	1.4		
チェック	順位	リタイヤ	位	ベストラップ	2'09.105(予選)		
	水温	°C		油温	°C		
	ガソリン	IN	-	ℓ	走行距離	km	
		OUT	-	ℓ	燃費	km/ℓ	

## ＜コメント＞

皆様こんにちは

早いものでもう最終戦を迎えてしまいました。最終戦の舞台は鈴鹿！一年間で一番多く走行しているサーキットです。

最終戦は事前テストが無い為一日多く走行日が有ります。

秋晴れの中一日目がスタート。前回の岡山でヒントがあったのでTRYしてみることに。

まずはタイヤの荷重を上げるための方法を選択。荷重を上げるには二通りの方法があります。バネレートまたはリンクです。

今回はリンクを選択。今まで使用していた物よりもパーセンテージの高いタイプに変更して走行。

確かに扱いにくい部分も出てきましたが、それ以上にメリットが多かったのをそれを選択してセットを進めることに。

初日は確認も含めて八耐仕様との比較からスタート。タイヤも決まり路面状況に合わせたセッティングを進めます。

フロントバネレートの変更(9.75→9.5)、油面+20、車高+2mm、リヤバネレート(95→90)

予選はQ1で2'09.105を計測。セクター3まで自己ベストを更新していましたが、セクター4でクリアが取れず残念ながら

自己ベストまで及びませんでした。予選結果は15位。レース1レース2とも15番手グリッドからのスタートとなります。

明けて決勝日、週間予報では雨でしたが幸運なことに晴れました！日曜日は2ヒートで決勝が行われます。

朝フリーで車体の確認をしてレース1に臨みます。レース1は10ラップ！超スプリントです。

スタートの順位がほぼ決勝結果の様なものなのでもう少し予選順位は上げておきたかったです。

スタートに失敗して18番手まで下げてしまいました。そこから徐々に順位を上げましたが14位でゴール。

レース2のウォームアップで転倒車両が出たためにスタートディレイ。再スタートが切られて一周目、なかなかペースが

上がりません。22位でコントロールラインを通過。その後もセクタータイムが上がらずに6周目にピットインしました。

原因はクラッチトラブルでした。残念ですがリタイヤすることになりました。

今年もご協力いただきましたご協賛各社様。おかげさまで一年間走りきることが出来ました。ありがとうございました。

また応援して頂いた皆様にも御礼申し上げます。ありがとうございました。

これで2015年のレーススケジュールは終了です。もう2016年シーズンに向けて始動しています。

来年も熱い走りを見せられるようにしていきますので、変わらぬ応援を頂ければと思っております。

ありがとうございました。

Sサプライでもレースの情報をリアルタイムに発信していきます。もしよければご覧下さい。

S SUPPLY Facebook <http://www.facebook.com/pages/S-Supply/452966391546855>

S SUPPLY twitter @SSUPPLY\_

(株)Sサプライ

畑中 健太郎